

富山市生徒指導主事研修会

今年度から新規研修として富山市生徒指導主事研修会を実施しました。生徒指導上の諸問題が多様化・潜在化し、対応が困難である事案が増えている中、今回から富山市単独で研修会を開催し、市内全小・中学校の生徒指導主事が参加しました。

研修会では、生活指導係による、①不登校やいじめ等の生徒指導の概況、②事故発生時の連絡及び各種報告書の提出手順、③いじめの防止等の対策の基本方針についての説明を行いました。引き続き、臨床心理士による「不登校児童生徒に対する再登校の支援の工夫」についての演習を行い、参加者が8つのグループに分かれて、実際の不登校の事例を基にして、今後の対応等について意見を出し合いました。

本市においても、いじめや不登校の問題に加え、万引きや児童生徒間暴力等の非行、さらにはスマートフォン等を媒体としたSNS上のトラブルが発生しています。これらの問題に対応するために、各学校では、これまで以上に「児童生徒理解のための丁寧なかかわり」、「報告・連絡・相談のスピード化」、

「不登校児童生徒に対する再登校の支援の工夫」

～グループ協議で出てきた意見を紹介します～

- ・子どもや保護者に寄り添いながら、話をじっくり聴くなどの支援を継続して行う。
- ・担任だけではなく、SCやSSW等と協力するなど、チームで対応する支援体制を構築する。
- ・不登校児童生徒に対し、社会的自立に向けて、自らの進路を主体的に形成していくための長期ビジョンを提案する。

「生徒指導に係る研修の推進」が求められています。今後とも、市教育委員会と学校、学校と学校が生徒指導上の諸問題について情報共有と共通理解を図り、その解決に向けて連携を密にしていけることを再確認する研修会となりました。

教育相談係からのお知らせ

子どもとのかかわりや理解に「悩んだら」…気軽に教育相談をご利用ください！

教育センターでは、臨床心理士を配置し、幼児児童生徒・保護者・教職員を対象に来所相談・電話相談を行っています。また専門家による詳しいアドバイスを受けることもできます。

時間のあるとき、
気軽に相談したい



来所（電話）相談 (TEL 431-4434)

臨床心理士・教育相談員が、センターで相談を承ります。
・相談時間は1時間（何度でも利用可）
・毎週月曜日から金曜日の8時30分～17時

専門家の話をうかがいたい



子どもと先生のための相談会（年6回）

精神科医・大学教授が、不登校やいじめ、発達障害等の悩みを抱える子どもとのかかわり方について相談にのります。

子どもを実際に見てもらいたい



訪問相談研修

臨床心理士が幼稚園・認定こども園、小学校、中学校に向き、「子どもの見立て」「事例研修会」「子ども、保護者、教職員との面談」等を行います。

今年度も、3人の臨床心理士が相談を受けます。
(密田 博子 根塚 明子 草野 香苗)
お気軽にご相談ください。

